



システム構築について

グループウェアは何が良いか。

システム構築は。

We-net について。



情報共有化で重要な点

- 何時でも使える事。
 - 自分でサーバを持っていると壊れた時大変
(サーバのメンテナンス契約は高い)
- 簡単に使える事。
 - Webは誰でも登録って訳には行かない
(Notesなら操作さえ覚えたら簡単)
- セキュリティがしっかりしている事。
 - Webはパケットが平文
 - アクセス制御が重要

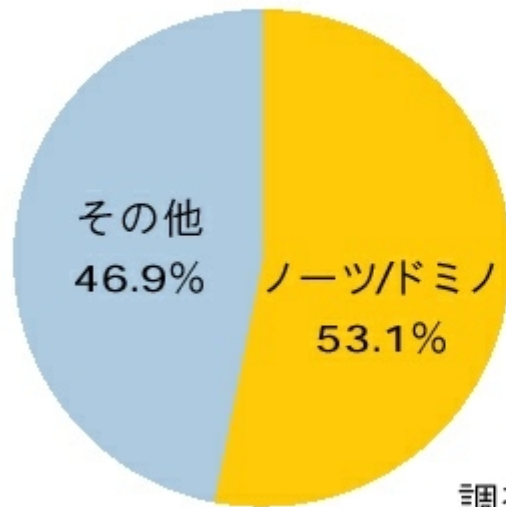
グループウェアのデファクトは？

ユーザー数が1000万を超え、国内のビジネスアプリケーションとしてデファクトスタンダードになった

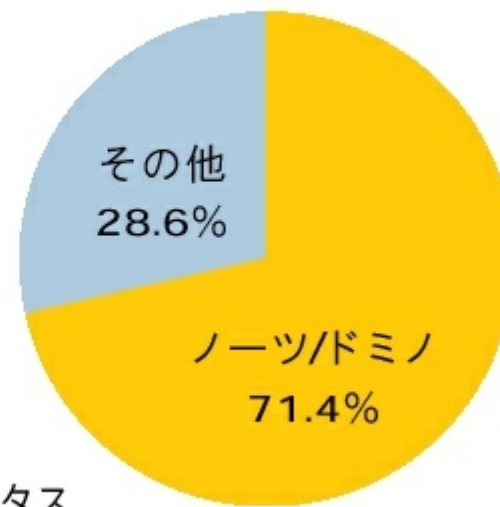
(2002.01)

また、公的機関においてはNotesのシェアは特に高い

都道府県庁



中央省庁



調査:ロータス



グループウェアは何が良いか

- 世の中でデファクトになっている。
- セキュリティがしっかりしている。
- 将来大規模になっても使える。
- 将来に渡ってサポートが期待できる。
- 電子署名が出来るレベルのツール

Notes/Dominoが一番



使い始めは簡単でも

- セキュリティにやや不安がある。
Webベースのみでは...
- 将来に渡ってのサポートに不安がある。
- 拡張性が無い。
使い始めたらメール、スケジュール共有、掲示板程度ではすぐに機能不足と感じる

Notes/Dominoが一番



Notesの欠点

- 大規模、汎用性に富んでいるためシステム構築が大変である。
(専任者が不可欠)
- ツールに慣れるまでが大変
- カスタマイズしないと使いづらい。
- 費用もかなり掛かる

その結果、使っているのは大企業がほとんど



中小企業にとってNotesは

- サーバを立てるのが大変
 - うちにはそんな人はいない。(Know Howがない)
- 費用が掛かる
 - 専任者、ソフトの価格
- グループウェアの使い方が分からない
 - どうやって使ったらいいの？
 - カスタマイズしないと使いづらいがカスタマイズできない。



そこでwe-netでは

Notes/Dominoで情報共有をお手伝い

Notesだから将来に渡って、構築したデータベースがお釈迦にならない。

将来、お客様のシステムが大きくなって、独自に運営したくなった時に、お客様に安心して引き渡せる。

勿論、we-netが将来もお手伝いをした方がお客様にとってメリットが高いですが。



We-net のサービス

- うちのサーバを使ってください。
- ユーザ管理をやります。
- セキュリティ管理をやります。
- グループウェアの使い方を教えます。
- あなたが使いやすいDBを開発します。
- ロッカーの書類を電子化してDB化します。



コスト

- お客様が自分でやると
 - 初期費用で350万
 - ランニングで一人分の人件費(400万)
 - その他にユーザライセンスのメンテナンス
- We-net を使うと
 - 初期費用 13,800円 × 人数
 - 1人当たり 3,900円/月使用料
 - 1データベース 4,900円/月の使用料

コスト

